

令和元年度 土木建築部補正予算(一般会計)要求の概要

(単位：千円)

補正要求額	令和元年度累計額	平成30年度当初予算額	増減額	増減率
29,729,204	100,095,421	89,560,861	10,534,560	11.8%
うち公共事業費 25,730,079	72,063,094	62,327,931	9,735,163	15.6%

I 要求のポイント

1 災害に強い社会づくりと県土の強靱化による防災力の強化

【基本方針】

頻発・激甚化する地震、津波、台風や豪雨等の様々な自然災害に備えるため、国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」も活用しながら、防災・減災対策をハード・ソフトの両面からスピード感を持って取り組み、県土の強靱化を加速前進させます。

(1) 南海トラフ巨大地震への対応

災害時に救命・援助活動を支援する緊急輸送道路上における橋梁の耐震化を推進します。

経済産業を支え背後地の人命と財産を守るため、大分臨海部コンビナートの強靱化を推進します。

(2) 県民の命と暮らしを守る社会資本整備と老朽化対策の推進

近年多発する浸水被害に備え、玉来ダムの整備、再度災害防止に向けた河川改修や河床掘削等を実施するとともに、降雨の激化傾向を踏まえた河川の計画流量の見直しによる抜本的な治水対策を推進します。

頻発する土砂災害に備え、石積み砂防堰堤の改築や流木捕捉効果の高いスリット付砂防堰堤等の整備に取り組みます。

通行止により孤立集落が発生するおそれのある道路の斜面崩壊対策を推進します。

河川・港湾区域における船舶の係留保管の秩序の確立などを図るため、放置艇の適正管理に向けた取組を推進します。

橋梁やトンネル等社会インフラを適切なタイミングで補修・補強を行うアセットマネジメントを推進します。

2 「まち・ひと・しごと」を支える交通ネットワークの充実等

【基本方針】

九州の東の玄関口として、人・物の流れの拠点づくりやまちの魅力向上のため、広域交通ネットワーク等の整備を推進します。

(1) 広域交通ネットワークの整備推進

東九州自動車道を補完する中九州横断道路や中津日田道路など地域高規格道路の整備を推進します。

(2) 九州の東の玄関口としての拠点化

海上輸送の拠点となる港湾やアクセス道路の整備を推進し、陸海一体となった広域交通網の強化を図るとともに、別府港におけるフェリーの大型化への対応、大分港（大在地区）におけるポートセールスの強化に取り組みます。

(3) まちの魅力を高める交通ネットワークの構築

都市部の渋滞解消や地域の暮らしと産業を支える道路整備、安全・安心な通学路の整備、美しい都市景観の創出のため無電柱化等を推進します。

II 事業体系（県政推進指針）

	当初予算額	補正要求額	累計額
1 安心 —安心して心豊かに暮らせる大分県—			
(4) おおいたうつくし作戦の推進			
①循環を基調とする地域社会の構築			
└─ 生活排水処理施設整備推進事業	373,755		373,755
(7) 地域社会の再構築			
①ネットワーク・コミュニティの構築			
└─ (単) 身近な道改善事業	400,000	400,000	800,000
(10) 災害に強い社会づくりと県土の強靱化による防災力の強化			
①南海トラフ巨大地震への対応			
├─ (公) 道路施設補修事業	3,958,000	4,031,880	7,989,880
├─ (公) 国直轄海岸事業負担金	187,000	180,200	367,200
└─ 住宅耐震化総合支援事業	82,068		82,068
②県民の命と暮らしを守る社会資本整備と老朽化対策の推進			
├─ (公) 治水ダム建設事業	3,637,788	569,842	4,207,630
├─ (公) 広域河川改修事業	6,423,515	323,867	6,747,382
├─ (公) 河川災害関連事業	548,342	14,100	562,442
├─ (単) 河川海岸改良事業	647,000	78,000	725,000
├─ (公) 通常砂防事業	739,079	244,416	983,495
├─ (単) 砂防改修事業	237,000		237,000
├─ (単) 急傾斜地崩壊対策事業	630,000		630,000
├─ (公) 砂防事業調査費	1,602,000		1,602,000
├─ (公) 道路防災事業	987,757	2,328,143	3,315,900
├─ (公) 道路施設補修事業（再掲）	3,958,000	4,031,880	7,989,880
├─ (公) 国直轄海岸事業負担金（再掲）	187,000	180,200	367,200
├─ 新 総合治水対策推進事業		36,000	36,000
├─ 洪水時等避難行動支援事業	21,900	82,000	103,900
├─ 土砂災害情報提供強化事業	12,788		12,788
└─ 公共水域等適正管理推進事業	66,761	58,117	124,878
2 活力 —いきいきと働き地域が輝く活力あふれる大分県—			
(2) 多様な仕事を創出する産業の振興と人材の確保			
①働き方改革の推進と産業人材の確保・育成			
└─ 建設産業構造改善・人材育成支援事業	31,235		31,235
3 発展 —人を育み基盤を整え発展する大分県—			
(2) 「まち・ひと・しごと」を支える交通ネットワークの充実等			
①広域交通ネットワークの整備推進			
├─ (公) 道路改良事業	11,548,584	5,772,202	17,320,786
└─ (公) 国直轄道路事業負担金	920,000	1,817,846	2,737,846
②九州の東の玄関口としての拠点化			
└─ 九州の東の玄関口としての拠点化推進事業		48,911	48,911
③まちの魅力を高める交通ネットワークの構築			
├─ (公) 交通安全事業	1,599,000	2,245,260	3,844,260
├─ (単) 道路改良事業	2,852,000	1,223,080	4,075,080
└─ 都市政策推進費	35,105	9,000	44,105

	当初予算額	補正要求額	累計額
(4) スポーツの振興			
①ラグビーワールドカップ2019の感動共有とレガシー継承			
└ 県営都市公園施設整備事業	487,668	22,735	510,403

(注) 事業名前の「新」は新規事業を示す。

令和元年度 土木建築部補正予算(一般会計)要求に対するご意見をお寄せください。

e-mail: a17000@pref.oita.lg.jp (土木建築部土木建築企画課)

令和元年度 補正予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：土木建築部）

（単位：千円）

事業名	令和元年度 補正要求額 <累計額> 〔平成30年度 当初予算額〕	事業概要	所管課
1 (公) 道路施設補修事業	4,031,880 <7,989,880> (7,417,372)	交通の安全の確保を図るため、定期点検により早期対策が必要とされた橋梁、トンネル等の補修や緊急輸送道路上にある橋梁の耐震化を計画的に実施する。	道路保全課
2 (公) 広域河川改修事業	323,867 <6,747,382> (3,721,872)	河川の流下能力を確保するため、九州北部豪雨や台風第18号により被災した河川等において堤防のかさ上げや支障樹木の除去などを実施する。	河川課
3 (公) 通常砂防事業	244,416 <983,495> (673,933)	土砂災害から住民の生命や財産を保全するため、土石流等のおそれのある箇所について、砂防堰堤などの整備や流木対策を実施する。	砂防課
4 (公) 道路防災事業	2,328,143 <3,315,900> (1,033,936)	災害に強い道路ネットワークを構築するため、防災拠点等を結ぶ啓開ルートや孤立集落対策区間における道路法面の崩壊・落石対策を重点的に実施する。	道路保全課
⑤ 総合治水対策推進事業	36,000 <36,000> (0)	近年、激甚化・頻発化する豪雨や台風災害への対策を推進するため、最新の降雨状況や地域の特性を反映させた雨量統計の解析を実施する。	河川課
6 洪水時等避難行動支援事業	82,000 <103,900> (279,500)	洪水時の住民の的確・確実な避難行動を支援するため、市町村が行う洪水ハザードマップの作成委託に要する経費に対し助成する。 【特】 高潮時の住民の的確・確実な避難行動を支援するため、最大規模の高潮を想定した高潮浸水想定区域図を作成する。	河川課
7 公共水域等適正管理推進事業	58,117 <124,878> (2,920)	【特】 河川・港湾区域におけるプレジャーボート等の係留保管の秩序の確立や県民の安全の確保を図るため、放置艇の適正管理に向けた取組を強化する。	港湾課 河川課
8 (公) 道路改良事業	5,772,202 <17,320,786> (16,611,394)	高速道路を補完する循環型高速交通ネットワークの形成を図るため、地域高規格道路を整備するとともに、その他の国県道の線形不良・幅員狭小箇所等の改良を行う。	道路建設課
9 九州の東の玄関口としての拠点化推進事業	48,911 <48,911> (80,000)	【特】 九州の東の玄関口としての拠点化を推進するため、玄関口にふさわしい港湾施設の整備による人流・物流拠点の強化に向けた調査・検討を行う。	港湾課
10 都市政策推進費	9,000 <44,105> (39,105)	魅力ある都市づくりの推進を図るため、現行の都市計画区域マスタープランの改訂を実施する。 【特】 大分スポーツ公園アクセスなど県都大分市の交通円滑化に関する検討を行う。	都市・まちづくり推進課

※ ⑤ は「おおいた創生加速前進枠事業」